



2024年3月18日

各位

会社名 株式会社宮入バルブ製作所
代表者 代表取締役社長 西田 憲司
(コード番号 6495)
問合せ先 取締役経営管理本部長 市川 浩
(TEL 03-3535-5575)

合弁会社の株式譲り受けによる完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年6月21日付「合弁会社設立契約書の締結に関するお知らせ」でお知らせしました、インターバルブテクノロジー株式会社（以下、「インターバルブテクノロジー」という）との合弁会社である株式会社MS-IVT（以下、「MS-IVT」という）に対するインターバルブテクノロジーの株式持分49%を譲り受け、当社の完全子会社とすることを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式譲り受けの理由

MS-IVT 設立の第1目的はインターバルブテクノロジーの製造部門をMS-IVTに移管し、その事業所を当社の甲府工場に移転することで、両社の経営効率化と事業拡大を図ったものでしたが、先方従業員様の出向・転籍が当初計画通りに進まなかったためこれを断念し、第2目的としていた、インターバルブテクノロジーが手掛けていた中国市場向け半導体製造装置用バルブの開発・製造を引き継ぐことにし、品目は限定的ですが、それを完成させ初期量産品全量を出荷しました。

また、当初の計画では、インターバルブテクノロジーが中国で進める半導体製造装置用バルブの製造工場にMS-IVTも出資を検討するとしていましたが、その製造工場建設に対するMS-IVTの関与も具体化されませんでした。

以上の結果、MS-IVT 設立の初期の目的のうち、半導体製造装置用バルブの開発・製造は一応の完了を見ましたが、インターバルブテクノロジーの製造部門移管と中国工場設立に関しては実現できませんでしたので、これ以上MS-IVTを合弁会社として運営することは却って経営効率化に反することになると考えられますので、インターバルブテクノロジーが保有する株式を譲り受けて当社の完全子会社とする方針を固めました。

なお、上記方針については、インターバルブテクノロジーの賛同を得ております。

2. 合弁会社の概要

(1) 名称	株式会社MS-IVT (※1)
(2) 所在地	山梨県南アルプス市六科 1588 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 清水修史
(4) 事業内容	半導体製造装置用バルブの開発、製造、販売
(5) 資本金	50 百万円
(6) 設立年月日	2021年9月22日
(7) 決算期	3月31日
(8) 出資比率	株式会社宮入バルブ製作所(当社) 51.0% インターバルブテクノロジー株式会社 49.0% (※2)

※1 株式譲り受け完了後に商号変更する予定です。

※2 譲り受け対象株式です。

3. 譲り受け先の概要

(1) 名称	インターバルブテクノロジー株式会社
(2) 所在地	神奈川県横浜市港北区新吉田東8丁目33-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小峰衛
(4) 事業内容	化学プラント向け特殊バルブ等製造・販売
(5) 資本金	100 百万円
(6) 設立年月	2012 年 4 月 (創業 1928 年 1 月)
(7) 当社との関係	資本関係、人的関係、関連当事者への該当状況は特にありません。

4. 譲り受ける株式の株数、対価等

(1) 譲り受ける株式数	490 株
(2) 株式の価額	金 21,758,000 円 (1 株当たり単価金 44,404 円)
(3) 算定根拠	2024 年 1 月 31 日現在の MS-IVT 純資産額 44,404,000 円にインターバルブテクノロジーの持株比率 49.0%を乗じ、千円未満を切り上げた金額となります。
(4) 資金決済予定日	2024 年 3 月 19 日

5. 今後の見通し

本件株式譲り受けによる 2024 年 3 月期の当社業績に与える影響は軽微です。

また、本件株式譲り受け後、当社経営効率の観点より、当該完全子会社を存続させるかどうかの判断を可及的速やかに行う所存です。

以 上